

令和5年度学校評価(保護者評価)

【実施】 前期評価:令和5年6月末～7月上旬 後期評価:令和5年11月末～12月上旬

【方法】 アンケート方式による。質問ごとに「そう思う」「大体そう思う」「あまりそう思わない」「思わない」の4段階からの選択。

【評価点】 「そう思う」100点、「大体そう思う」75点、「あまりそう思わない」25点「思わない」0点として得点化。50点が中間点。

【肯定点】 「そう思う」+「大体そう思う」:肯定的評価を選択していただいた割合

【考察】

学校だより「伊吹っ子だより」第11号(令和6年1月25日発行)に掲載したものを一部修正しています。

☆☆★

R5保護者学校評価(前期後期の比較)

児童評価同様にポイントアップしている項目が多く、特に授業面を評価いただいていることに大変感謝しております。ただ、8割に満たない項目もまだまだありますので、今後も努力を続けていく所存です。

ポイントダウンしている項目が2点あります。「学習公開」については来年度以降の課題として検討したいと思いき、交通ルールに関しては、下校時等の機会を捉え学校でも指導していきます。休日の地域での遊び方等について、気になることなどございましたらお知らせください。

最後に、「読書活動」についての評価がなかなか向上しづらいです。読書についての取組は読み聞かせなども含めていろいろと実施していますが、子どもも保護者の皆様も「十分な読書量」を実感しづらいと思います。今年5月の読書量調査の結果(滋賀県の4～6年)では、1ヶ月に10冊以上読む子どもは一定数いますが、3～5冊の子どももほぼ同数です。まずは毎週図書室の本を借りて読むという習慣がつくとよいのではないのでしょうか。高学年でも好みの絵本をゆったり味わって読むことも大切だと思います。読書活動の中で、文字や文章からいろいろなことを想像したり、学んだりするという学びの基本は、データや動画がメインとなってきた現代においても、やはり大切なことだと考えます。

質問項目	後期評価点	肯定点	前期評価点
1 学校は、教育の内容や教育方針を保護者に分かりやすく伝えている。	79.3	88%	75.8
2 学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。	81.5	93%	80.7
3 学校は、学校・学級便りなどで学校の様子をよく知らせている。	82.8	95%	81.6
4 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	79.3	92%	79.9
5 学習参観等、学校公開の回数と内容は適切である。	75.9	90%	79.9
6 学校の教育環境は、美しく整理・整頓されている。	82.8	100%	85.7
7 学校は、安全面での配慮ができています。	79.3	92%	78.7
8 学校は、いじめ等の問題行動に危機感を持って適切に指導している。	78.0	88%	72.5
9 学校は、わかりやすい授業づくりに取り組んでいる。	79.7	90%	76.6
10 学校は、ICT機器を有効に活用し、「分かる・できる・楽しい」授業への改善に取り組んでいる。	77.6	82%	73.4
11 学校は、子どもや地域の実態を踏まえた、特色ある教育活動を進めている。	83.6	91%	80.7
12 教職員は、保護者・地域の方に挨拶し、誠意をもって対応している。	86.6	97%	82.8
13 教職員は、子ども一人ひとりに熱意をもって指導に当たっている。	82.8	90%	76.2
14 教職員は、子どもに思いやりや優しい心が育つように指導している。	81.5	86%	73.8
15 教職員は、子どものことについて気軽に相談に応じ、適切に対応している。	79.7	87%	76.2
16 教職員は、子どもの能力や努力を適切に評価している。	79.3	90%	78.7
17 教職員は、子どもの間違った行動に対して適切な指導をしている。	78.0	85%	74.2
18 子どもは、学校が楽しいと言っている。	83.6	92%	83.2
19 子どもは、すすんで宿題など家庭学習をしている。	66.4	70%	64.8
20 子どもは、進んで本を読んでいる。	49.6	44%	50.4
21 子どもは、英語の学習を楽しみにしている。	81.0	82%	73.4
22 子どもは、周りの人に思いやりのある行動ができています。	78.0	97%	79.5
23 子どもは、保護者や地域の人に挨拶をしています。	74.1	84%	72.5
24 子どもは、交通ルールやマナーを守っている。	79.7	98%	83.6
25 子どもは、進んで運動をしている。	77.2	75%	70.1
26 保護者は、学校行事やPTA活動に積極的に参加し、協力している。	74.6	87%	74.2
27 毎日子どもとふれあい、話す時間を設けている。	83.6	98%	84.4
28 学校から配布される文書には、必ず目を通している。	84.1	92%	83.2
29 保護者・地域の方は、挨拶など子どもたちに声をかけている。	80.2	95%	82.4
前期と比較し、3ポイント以上アップ			
前期と比較し、3ポイント以上ダウン			

毎週図書室の本を借りて読むという習慣がつくとよいのではないのでしょうか。高学年でも好みの絵本をゆったり味わって読むことも大切だと思います。読書活動の中で、文字や文章からいろいろなことを想像したり、学んだりするという学びの基本は、データや動画がメインとなってきた現代においても、やはり大切なことだと考えます。